

森づくり最前線

中越森林管理署 倉俣森林事務所
前森林官 宮嶋沙織

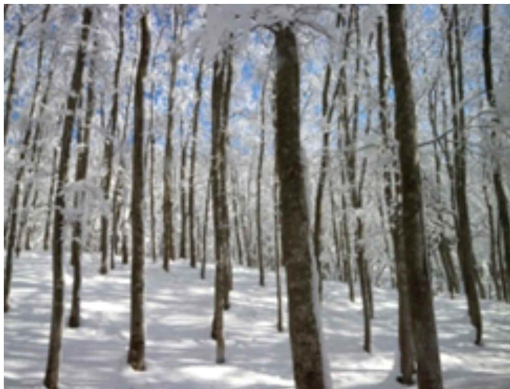
倉俣森林事務所は新潟県十日町市、津南町に広がる9,758haの国有林を担当しています。担当区内にはスギ人工林がありますが、ブナを中心とする落葉広葉樹林が多くを占めています。

十日町市、津南町は日本の積雪記録のある豪雪地帯で、今冬のような稀にみる小雪時でも、山間地にある国有林は春まで雪に閉ざされてしまいます。

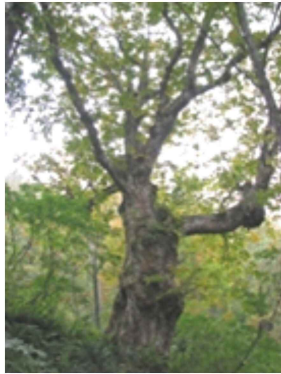
担当区内の人工林の特徴は、この雪の影響を受けた『根曲がりスギ』が多いことです。根曲がりスギは毎年の雪の重みに抵抗するために、一番太い材がとれる根元部分が大きく曲がって育っているため、通常の製材機で製材することや、垂直な柱として使用することができず、根元から上2m程度を切り捨てることもありません。しかし、地元の木造軸組工法の大工さんに「雪に耐えて育っているこの地域の材は、建材として使われたときは積雪の重みに耐える粘りがある」と教えて頂き、木材の地産地消が効率やエコのた

めだけではなく、昔からの実利になつたものなのだと気づかされたことがあります。

垂直なスギの成長には不利な担当区内ですが、広葉樹の生育に適しており、「森の巨人たち百選」に選ばれている「見倉の大トチ」とその周辺のトチ林や、十日町市の「美人林」に勝るとも劣らぬ美しいブナ林が国有林内にもたくさんあり、目の保養になる現場が広がっています。



美人林



見倉の大トチ
◎津南町地域振興課

また、小松原湿原や苗場山の西側ルート、当間山など、登山者が少ないおかげで絶景を独り占めできる登山道があります。

担当区内にある部分林の一つに、十日町市立水沢中学校の学校林があります。この学校林は昭和31年の植栽以来、約15haのスギ林の手入れを中学校OBの指導のもとで生徒が行っています。中にはおじいさんが植栽し、今はお孫さんが同じ林の手入れしているご家庭もあり、長い年月、世代を経て地域の方々に大切にされています。作業や打ち合わせに森林官として参加することは、先生方の熱心さや地



小松原湿原 ◎津南町地域振興課



学校林の作業風景
◎十日町市立水沢中学校

域の方達の国有林に対する愛着を直接感じる事ができるよい機会になっています。

雪のために苦勞することもありますが、雪風景やスノーレジャー等、雪があるからこそできる経験もあります。今後とも周囲の方々に大切にされる国有林・信頼される国有林職員になれるよう、楽しみながら精進したいと思います。

発行所 関東森林管理局
編集総務課
TEL (027) 210-1158
FAX (027) 260-1363